

## 低山ハイクを楽しく 頭高山・渋沢丘陵

実施日 2014年12月23日(火・祝)  
 天候 晴れ  
 リーダー 中村 友子  
 参加者 若村貴世子、若村勝昭、一柳昭、涌井良明、白石恵美子、小村井好枝、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、関塚七海、渡邊悦子 計12名  
 費用 1,340円(新宿起算)  
 タイム 渋沢駅(9:00~9:45)頭高山登山口(9:45~10:03)頭高山ふもと(10:13~10:20)頭高山山頂(10:30~11:45)栃窪(12:30~12:50)震生湖・弁財天童福寿(12:50)震生湖(13:25~14:45)秦野駅

日本上空には冬型気圧の配置図で寒気が次から次に押し寄せ日本海側、北海道は連日大雪に襲われている中、関東地方は雲一つ無く風も無く気持ちの良い1日だった。渋沢駅から舗装の街中歩きが登山口迄続く。里山は登山口までがややこしい。



今回も同様である。登山口右手前で白山神社に寄道。4人で抱えられるかと思うほどの立派な杉、イチチョウに目を奪われ、ひんやりした

空気を感じた。

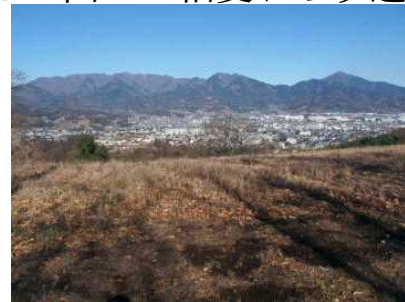
登山口からは迷うことなく進む事が出来る。頭高山ふもとに着くと眺めが素晴らしい。左側から右へ鍋割山、塔ノ岳、三ノ塔、ニノ塔、大山へと丹沢山系が見事である。加え立派なトイレも創設されていた。

山頂へはわづかな時間を要すだけである。左回りでトイレの場所に戻った。

ここからは楽しい丘陵歩きで、左右に収穫は終わっているがミカン畑やブロッコリーなどの野菜畑を眺めながらの山行



である。時には相模湾に大島も見えたり先週の箱根山方面も見える。左に開けた場所からは先ほどの山々が相変わらず連なり、満足な里山歩きである。開けた所で昼食をとった。邪魔をしないで富士山を眺



めながらのんびり昼食、至福の時だ。浅間台を通過すると間もなく震生湖バス停。道路はさんで右の下に下ると震生湖の端に着く。釣り客が

数名いた。弁財天童福寿に手を合わせトイレ迄で半周。時間調整でそこから一周する事になった。

結果的に1周半した事になる。関東大震災時生まれた小さな、静かな湖です。野菜畑の中を丹沢の山々を眺めながら秦野駅に向かって下る。丹沢山系の山から太平洋側を眺める事は多いがこちらからの眺めもまた素晴らしい。



白笹稲荷神社で骨董市をしていので寄道。時間調整には大助かりだった。なげなら反省会予定の店は3時オープン。



秦野駅2時45分着、少し前だが店を開けていただき山行参加者全員で反省会(?)。クリスマスイブにもかかわらず参加有難うございました。もう少し集合時間を遅くすれば良かったです。すみませんでした。

(記・中村 友子)

(写真提供・涌井良明/伊藤久雄/石原勝正)

